

科目名	ソーシャルビジネスプランニング
担当教員	内田 浩史
曜日・時限	夏期集中講義
場所	情報価値創造教育棟V105セミナー室（Vルーム）
授業のテーマ	SDGs（持続可能な開発目標）が示すように、現代社会では深刻な社会課題が様々な形で発生し、その解決が求められています。そうした課題を解決する事業はソーシャルビジネス（社会的事業）と呼ばれます。ソーシャルビジネスは長い間非営利組織（NPO等）や行政機関が中心となって提供してきましたが、最近では営利企業もその提供を行うようになってきました。深刻な社会課題を解決できる有効な社会的事業を生み出すことは容易ではありませんが、そのための革新的・創造的なアプローチとして、デザイン思考を用いるアプローチが注目されています。この授業は、デザイン思考を用いてソーシャルビジネスの事業計画を設計し、実際に事業化して社会へ実装するまでを構想する、プロジェクト型授業（PBL）です。講義形式でゲストも交えながら社会課題や社会的事業、デザイン思考について学びつつ、学生同士のチームでプロジェクトを進め、自分たちのアイデアを形にして最終発表を行います。
授業の到達目標	講義とデザイン思考を中心とするワークを通じ、主に非営利組織・行政が提供するような社会的事業やその具体的なサービスについて学び、自分たちの事業をデザインして事業計画を立案できるようになることを目指します。またその中で、社会的起業家（ソーシャル・アントレプレナー）に必要な知識とスキル、革新的で前向きな思考法（マインドセット）を身に付け、社会に対して価値を生み出すことのできる潜在能力を涵養することを目指します。こうした能力は、非営利組織や行政に限らず、大企業や学界など社会の様々な分野で求められています。
授業の概要と計画	第1回：イントロダクション（社会課題、社会的事業、ソーシャル・サービス、社会的起業家に関する講義） 第2-7回：デザイン思考に関する講義と実際のワーク 第8回：まとめ ・チームプロジェクト最終発表 大学外部の方々や組織と連携して行う授業であること、各チームのプロジェクトの進行状況に応じて内容を柔軟に組み替える必要があることから、各回の内容は大幅に変わる可能性があります。授業は対面で、教室・学外のフィールドで行いますが、必要に応じてオンライン講義を加えることがあります。この講義はV.Schoolの砂川洋輝客員教授とともに担当します。
成績評価方法	(1)各回のグループワークへの参加・貢献度合い（出欠状況を含む）(2)各回のグループワークの進捗状況、(3)最終発表の評価、(4)最終レポートにおける自己評価、(5)グループメンバー間での相互評価（貢献度評価）、に基づき評価を行います。(1)(3)が全体の75%程度、(4)(5)がそれぞれ15%程度、(2)は10%程度を基本としますが、授業の進行状況や内容に合わせて調整を行う可能性があります。
成績評価基準	最終的に立案したソーシャル・ビジネスの事業プランを中心とする最終発表の出来（どこまで意味があるか、どこまで深く考えたか、実際に実現可能かなど）、デザイン思考の実践の程度、ならびに授業への積極的な参加とグループワークにおける貢献（他のメンバーと強調して積極的かつ十分な貢献ができたか）に基づいて評価します。

履修上の注意（関連科目情報）	<p>この授業は夏季休業期間中（9月後半）に集中講義として実施します。本年度は8時限の授業を3日間に分けて実施する予定です。シラバス執筆時点では、9月18日（金）、9月26日（土）、9月29日（火）の日程で実施する予定ですが、協力先との調整に応じて変更される可能性もあります。</p> <p>2日目の授業は学外のフィールド（ポートアイランドを予定）にて実施する予定です（変更の可能性あり）。</p> <p>その他の学内での授業はV.School教室（六甲台第2キャンパス）で行う予定です。事前の履修申込が必要です。定員は30名弱を予定しています（変更の可能性あり）。定員を超える場合は選抜を行います。</p> <p>選抜・登録は前期授業期間中に行います。</p> <p>上記の内容を含め、授業の詳細については、履修申込み受付の際（7月ごろの予定）に改めて告知します。</p> <p>やる気がある人は所属学部・バックグラウンドに関係なく歓迎します（他学部生、経営学初学者でも楽しく学べる形式を取ります）</p>
事前・事後学修	グループワークを中心とした授業（演習形式のセミナー）であり、集中講義であるため、全ての回への出席が必須です。
オフィスアワー・連絡先	授業時間外の活動、チームメンバーとの共同作業が必要となります。
学生へのメッセージ	事前登録された後での登録の変更、取りやめはできません。
今年度の工夫	当初の連絡にはBEEF+を使います。
教科書	授業開始前から連絡事項があるため、履修申し込み後は必ず頻繁にBEEF+（メール）をチェックしてください。
参考書・参考資料等	履修登録後の授業関連の連絡・やり取りには、Discord等を利用する可能性があります。
タイトル1	【関連科目】経営学部の様々な講義で扱われる多様なトピック（デザイン思考、アントレプレナーシップ、マーケティング、収益分析、資金調達等）を学ぶため、経営学部の多くの講義と関連しています。
著者名1	アンドレ・シャミネー
出版者1	ビー・エヌ・エヌ新社
出版年1	2019
タイトル2	ソーシャル・スタートアップ
著者名2	キャサリン・ケリー・ヤヌス
出版者2	英知出版
出版年2	2020
URLタイトル	「ソーシャルビジネスプランニング」過去の受講生からのメッセージ（受講のおすすめ）
URL	https://www.b.kobe-u.ac.jp/~uchida/socialbusinessplanning.html